

★えんがる 議会だより



丸瀬布剣道スポーツ少年団が1目警察官

- 後期常任委員等の体制決まる！……………P 2～3
平成23年第4回、5回町議会(臨時会)
- 平成23年第6回町議会(定例会)……………P 4～5
- ここが聞きたい!! 一般質問……………P 6～8
- 意見書、所管事務調査報告……………P 9～11

平成23年第4回町議会（臨時会） 後期常任委員等の 体制決まる

体制決まる

11月7日に平成23年第

4回遠軽町議会（臨時会）を開催し、町長から行政報告と提出案件の要旨説明後、3常任委員、議会運営委員の委員長及び副委員長の選任、財産の取得と一般会計補正予算について審議しました。

常任委員と議会運営委員の任期は、遠軽町議会委員会条例により2年と規定されており、新しい議会体制（後期）がスタートしました。

各委員会の構成等については次のとおりです。

- ①所属会派
- ②その他



前田篤秀議長

- ①新政クラブ
- ②広域組合議員

総務・文教 常任委員会

◎委員長



山田和夫議員

- ①町民ネット
- ②議会運営委員

○副委員長



山谷敬二議員

- ①新政クラブ
- ②広域組合議員

・委員



阿部君枝議員

- ①無会派②広報委員

・委員



清野嘉之議員

- ①新政クラブ
- ②広域組合議員

・委員



杉本信一議員

- ①新政クラブ
- ②議会運営委員長

民生常任委員会

◎委員長



黒坂貴行議員

- ①新政クラブ
- ②議会運営委員

・委員



荒井範明議員

- ①新政クラブ
- ②広報委員長

○副委員長



岩上孝義議員

- ①新政クラブ

・委員



岩澤武征議員

- ①無会派
- ②議会運営委員

・委員



浅水輝彦議員

・委員



高橋真千子議員

- ①町民ネット
- ②町議会副議長

- ①町民ネット
- ②議会運営副委員長

経済常任委員会

◎委員長



高橋義昭議員

・委員



奥田 稔議員

①新政クラブ
②議会運営委員

○副委員長



石田通行議員

①無会派
②広域組合議員

・委員



林 照雄議員

・委員



今村則康議員

①新政クラブ
②広報委員

・委員



松田良一議員

①新政クラブ
②議会運営委員

財産取得

◎平成23年度災害用水中ポンプ・発電機購入
指名競争入札の結果、
（株）中野モータース遠軽と
795万9000円で契
約を締結しています。

補正予算

◎平成23年度一般会計補正予算（第5号）

主な内容は、友好都市の関係にある和歌山県田辺市と茨城県笠間市が災害により被害を受けたため、復興見舞金として200万円（1市当たり100万円）を補正。
そのほか、遠軽高校吹奏楽局とラグビー部の全国大会出場に対し、社会教育振興補助金及び社会体育振興補助金を補正しました。

平成23年第5回町議会（臨時会） 人事院勧告にかかる条例改正及び 補正予算可決

11月24日に平成23年第5回遠軽町議会（臨時会）を開催し、町長から提出案件の要旨説明後、条例の一部改正1件と一般会計などの補正予算4件について審議しました。提出された議案はいずれも原案のとおり可決しました。

条例改正

遠軽町一般職の職員の給与に関する条例等

人事院勧告等により、一般職の職員の給与を改正するため、関係条例の一部を改正するものです。（全員賛成可決）

補正予算

平成23年度遠軽町各会

遠軽町各会計補正予算の状況（11/24 第5回町議会（臨時会））

会 計 名	補正前の額	補正額	総 額
平成23年度遠軽町一般会計補正予算（第6号）	135億2,879万円	△979万円	135億1,900万円
平成23年度遠軽町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	26億 731万円	15万円	26億 746万円
平成23年度遠軽町水道事業会計補正予算（第1号）	4億7,896万円	△606万円	4億7,290万円
平成23年度遠軽町下水道事業会計補正予算（第1号）	8億7,478万円	△25万円	8億7,453万円

計の補正予算は次のとおり（別表）可決しました。
主な内容は、条例改正及び人事異動に伴う給与改定等によるものです。

主な内容

自衛隊等の協力による エゾシカ捕獲事業実施！

更生橋（白滝上支湧別）災害認定により事業採択！

平成23年第6回遠軽町議会（定例会）は、12月13日に召集され、12月15日までの3日間の会期で開かれました。

冒頭、佐々木町長から遠軽町清掃センターごみ焼却施設の整備などを含めた行政報告と今議会に提出される案件の要旨説明が行われました。

町長から提出された案件は、人事案件1件、表彰1件、議案のうち条例制定2件、条例の一部改正5件、指定管理者の指定について1件が審議され、新規に制定する条例等関連の2議案については総務・文教常任委員会に付託し閉会中の継続審査。それ以外は原案のとおり可決となりました。

また、議員から提案された意見書2件について原案のとおり可決。一般質問については、3人の

議員が登壇し、町民生活に関わる課題等について質しました。

人 事

◆人権擁護委員候補者の推薦
平成24年3月31日をもって任期満了となる人権擁護委員候補者として

稲山 進 氏

岩田 ふじ子 氏

（岩見通北4丁目）
（西町3丁目）

の推薦に対し、同意しました。

表 彰

遠軽町表彰条例により、次の方々を表彰することについて、原案のとおり

可決しました。

◎社会功労（公共のため30万円以上の金品を寄付した個人）

・福路1丁目

・竹内 徳治 様

（奨学資金貸付資金）

・神奈川県川崎市中原区

諏佐 好則 様

（まちづくり振興資金）

条例制定

◆遠軽町白滝ジオパーク交流センター条例

遠軽町白滝ジオパーク交流センターを設置するため本条例を制定するものです。

（総務・文教常任委員会付託。閉会中の継続審査）

査）

◆遠軽町スポーツ推進審議会条例

スポーツ基本法の施行に伴い本条例を制定するものです。

（全員賛成可決）



ジオパーク交流センター

条例改正

◆遠軽町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例

スポーツ基本法の施行に伴い本条例の一部を改正するものです。

（全員賛成可決）

◆遠軽町税条例

◆遠軽町都市計画税条例

地方税法及び地方税法施行例の一部改正に伴い、一部改正条例の制定及び本条例の一部を改正するものです。

（全員賛成可決）

◆遠軽町保育所条例及び遠軽町へき地保育所条例

所得税法及び地方税法の一部改正による保育所徴収金（保育料）に与える影響を生じさせないようにするため、本条例を定めるものです。

（全員賛成可決）

◆遠軽町埋蔵文化財センター条例

遠軽町ジオパーク交流センター条例との整合を図るため、本条例の一部を改正するものです。

（総務・文教常任委員会付託。閉会中の継続審査）

査）

指定管理

◆指定管理者の指定について

遠軽町体育施設（遠軽町総合体育館外18施設）の指定管理者について、NPO法人遠軽町体育協会を指定しました。

指定の期間は、平成24年4月1日から平成27年3月31日までです。（全員賛成可決）

会計補正予算（第7号）は、1億6962万円を追加し、予算総額を136億8862万円としました。

国民健康保険特別会計

補正予算（第4号）は、1億3573万円を追加し、予算総額を27億4319万円としました。一般会計の主な歳出内訳は次のとおりです。

○後期高齢者医療事業

780万円

○障害者自立支援事業

2億8764万円

・日常生活用具給付事業
扶助費追加

・身体障がい者（児）補装具扶助費追加

・身体障がい者更正医療扶助費減額

・介護給付費・訓練等給付費追加

○重度心身障がい者医療費助成事業

291万円

○ひとり親家庭等医療費助成事業

283万円

○医科診療所運営事業

377万円

○リサイクル推進事業

△635万円

○小規模土地改良事業

1000万円

・学田地区農地保全対策工事

○有害鳥獣駆除事業

314万円

○教育振興一般経費

305万円

・東日本学校吹奏楽大会参加負担金追加

・全日本小学校バンドフェスティバル参加負担金追加

9800万円

○災害復旧事業

・上支湧別幹線更生橋災害復旧工事（繰越明許費）



白滝上支湧別 更生橋

遠紋地区議員研修会開催

講師 第25普通科連隊長兼遠軽駐屯地司令

一等陸佐 野村 悟氏

12月2日、雄武町地域交流センターにおいて、遠紋地区市町村議会議長会主催の議員研修会が開催されました。

さや悲惨さ、復興へ向けての大変さを痛切に感じたと話されました。

また、オホーツク地域の防災については、全ての事態への予測と対応を考え地域防災に取り組むべきで、自衛隊だけでなく地域自治体と常に連携を図り、協力し合える体制を作っていくことが大切である。また、行政だけでなく、住民一人ひとりが普段から防災意識を高め、日々準備するという相互理解がもしもの時の迅速な対応につながるという心構えを話し講演を締めくくりました。



議員研修会

補正予算



えんがる温水プール

平成23年度遠軽町一般

ここが聞きたい!!

議員本人の原稿を尊重しています。

一般質問

阿部 君枝 議員



問

目安箱の成果と今後の対応は

答

情報提供を積極的に行う

問

町民が住みよいまちにするには、知りたいことを分かりやすく、親しみやすく知らせることが大事ですが、町長への手紙、メールなどでの問い合わせ件数とその内容今後の対応について取り組みは。

町長

町長就任時に町政の責を担うに当たり、基本的な考えの一つとして、みんなで作るまちづくりを挙げています。

政策の提案制度、目安箱制度の創設は公約であり、職員の接客だけでなく、町民の皆さんから町政に関わる意見やまちづくりのアイデア、政策

提案をいただいています。

また、文化センター等を考える会も、住民参加と協働のまちづくりを進める考えで設置しました。

現在までの目安箱やメールなどの件数は41件で、温水プール開館時間の延長はすでに対応済みです。中には匿名での誹謗、中傷等もあります。

今後目安箱は継続設置するとともに、各支所での移動町長室及び各団体、地域での懇談会を実施することにより地域の広聴に努めます。

再問

町長は、目安箱への投書様式にはこだわらないと言われましたが、

町民が書きにくい様式では意味がないと思います。

変える気はありませんか。また、職員の挨拶や言葉遣いなどは、記名ではなく町民が気軽に提言できるところを考えるべきです。

企画課長

様式が難しく過ぎる、かた過ぎるとの声も聞いていますので、記名等を含め検討します。



◎目安箱設置場所
遠軽町役場本庁舎、
き21、福祉センター、各
合支所 計6カ所

問

病気の周知と教育現場での対応は

答

道内自治体を参考に
対応する

問

脳脊髄液減少症は、単にむち打ち症と診断されることが多く、極めて低い認知度のため理解されません。外見が健康者と変わらない多くの方は、悩み苦しんでいます。

平成19年には文部科学省から「学校におけるスポーツ外傷等の後遺症への適切な対応について」の通知が出されましたが、教育現場における関係者への対応はしましたか。また、脳脊髄液減少症について、どのように町

民へ周知しますか。

町長

当時の網走教育局からそのような疾患が起こりうるとの報告があり、教育委員会から各学校へ通知し、校長会でも周知しています。

また、脳脊髄液減少症は、交通事故、転倒、スポーツ外傷や出産など、身体に衝撃を受けたことで様々な症状を引き起こすという原因を踏まえ、母子保健事業及び高齢者や一般成人に対する健康教育等で、症状の周知を図ります。

再問

道はホームページで周知しています。町もホームページで周知する考えはありますか。

保健福祉課長

道や実施している道内自治体を参考にしながら、今後検討します。

ここが聞きたい!!

議員本人の原稿を尊重しています。

一般質問

高橋眞千子 議員



問 町内小学校の屋外遊具の一斉点検を実施した結果、ほとんどの学校の遊具が危険と判定されました。

子どもたちは、この1年間、休み時間等に校庭の遊具で遊ぶことができなかったのが実態です。

近年、子どもたちの体力低下が心配されています。屋外の遊具（ブランコ、鉄棒、雲梯）は、子どもたちが自ら遊ぶことにより、体力をつけたり、集団生活において順番を守ったり、譲り合ったりするルールを身に付ける手段として大切な事です。

早急に点検の結果を踏まえ、年次計画を立てた



上で財政担当と話合うべきと考えます。

教育長 平成22年度から町内の公園の遊具点検に合わせ、小学校も点検を実施しました。

点検の結果、多くの遊

再問 鉄棒は学校の授業で使っていると思います。

具が補修・修繕取替えが必要と診断されました。この点検の結果を踏まえ、対策が必要とされた遊具や危険と指摘された遊具については、撤去や修繕が終了するまで一時的に使用禁止の措置をとっています。

学校にどのような遊具を設置すべきかという基準はありませんが、遊具の中には、子どもの体力や平衡感覚などの向上が期待されるものや体育授業で使用するものもあり、財政状況を見ながら学校とも協議します。

ますが、授業に支障はなかったのですか。

教育長 学校に設置している遊具は、広い意味では教材・教具あるいは備品という言葉に置き換えてもいいのかもしれませんが。それが使用できない状況下にあつて、各学校にはそれに変わる工夫をして、何とか急場をしのいでいた状況です。そういう状況を少しでも改善する努力をします。

この1年間、小学校で学ぶ子どもたちに大変な不自由をかけたことに対し、申し訳ない思いでいっぱいです。何とか現状を改善する努力をします。

問 屋外遊具を早く使用可能に 答 改善へ向けて努力する

一方で、遊具に頼らない屋外での遊びを学校の先生や地域の方々の力を借りて、昔遊びなどの手ほどきをいただき、子どもと関わっていただけるようなこともまちづくりの一環であると思いますので、そのような方向での意も注ぎたいと考えています。

町内小学校屋外遊具の判定結果

判定	判定内容	遊具数	今後の対策
A判定	健全	0	
B判定	部分修繕必要	12	修繕
C判定	やや重要な箇所に異常あり	39	修繕または撤去
D判定	主要な部材、部品に異常あり	59	修繕または撤去

※D判定の59遊具のうち14遊具は設置のふさわしくない危険遊具です。

ここが聞きたい!!

議員本人の原稿を尊重しています。

一般質問

奥田 稔 議員



問

森林整備計画の作成は大丈夫か

答

適切に対応していく

問

国の森林・林業再生プランがまとまり、市町村段階で具体的に森林整備計画、経営計画を作成することになりましたが、森林整備計画作成は農政林務課で担当すると思います。2名で作成することは不可能ではありませんか。

また、町有林は3500haあり、わずか4名で諸調査、管理、計画作成となれば要員不足だと思います。新規採用を含めた職員の補充が必要ではないでしょうか。

町長 森林・林業再生プランが平成21年12月に公表、平成22年11月には

改革に向けた姿が取りまとめられ、4月に森林法が一部改正、交付され、これにより市町村森林整備計画・経営計画の作成が求められることになりました。

総合支所の担当職員も含め、支障のないようにし計画を作成します。

また、新規採用を含めて職員は全体的なバランスで配置していますので、限られた中でお互い連携し、町有林の管理、林業振興を図ります。

問

民有林の把握はできているか
森林組合と連携をしたい

問

民有林等との境界標の調査はされていますか。民有林の境界が不明だと総体的計画が作れないのではないのでしょうか。

農政林務課長

平成21

年度に町有林の境界にポールを立てましたが、民有林の境界標の把握をしていないので、森林組合と連携し進めます。

再問

本所の担当課では、年間に2人で10日ぐらいしか山に行っています



町有林 (向遠軽)

せん。支所は1人か0.5人の配置できちつとした調査、実態把握をした上で計画作成ができますか。

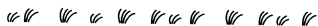
また、いまだ道段階での計画作成が遅れていますが、自治体によっては「作れない」「路網計画なんて作ったことがない」

農政林務課長 町の計画は、道の作成する計画と適合性を図らなければなりませんが、道は計画作成中なのでそれを見ながら作成となります。

3月31日までの作成が義務付けされていますので、本所・支所を含めた応援体制で努力し、作成します。

「土地所有者の理解をどう取るのか」などいろいろ出ています。来年3月末まで作成できるのでしようか。

委員会活動



意見書可決

― 国への要望 意見書案2件を提出 ―

議員提案により意見案が提出され、いずれも可決し関係省庁に意見書を送付しました。

環太平洋経済連携協定に反対する意見書
(提出者 松田良一議員 他5人)

このたび、政府は、環太平洋経済連携協定(TPP)交渉への参加を表明した。

畑作、酪農、畜産などの農林水産業を基幹産業とする本道において、TPPが締結されると、海外の安い農水産物が大量に流入し、農山漁村は崩壊するおそれが高い。

こうした中で、国民に対して情報提供がなされず、国民合意がないまま交渉参加に向けた関係国との協議の開始を総理大臣が表明したことは極めて遺憾である。

今、政府が行うべきこ

TPPとは

環太平洋連携協定または環太平洋戦略的経済連携協定などといわれます。

平成18年にAPEC(アジア太平洋経済協力)参加国であるニュージーランド、シンガポール、チリ、ブルネイの4か国が発効させた、貿易自由化を目指す経済的枠組み。

TPPは、加盟国の間で取引される品目に対して関税を原則的に100%撤廃しようという枠組みであります。工業製品や農産品、金融サービスなどをはじめ、全品目について、平成27年をめどに関税全廃を実現するべく協議が行われています。

とは、足腰の強い農林水産業を構築し、農山漁村を再生させることである。

よって、国においては、TPP協定が地方の産業と国民生活に及ぼす影響などについて十分な情報提供とあわせて、国民的な議論を行うとともに、引き続き、道民・国民合意のないまま、関税撤廃を原則とするTPP協定には参加しないことを重ねて強く要望する。

(提出先) 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、経済産業大臣 農林水産大臣

防災会議に女性の視点を取り入れることを求める意見書

(提出者 阿部君枝議員 他8人)

国の防災基本計画には、平成17年に「女性の参画・男女双方の視点」が初めて盛り込まれ、平成20年には、「政策決定過程における女性の参加」が明記された。この流れを受け、地域防災計画にも女性の参画・男女双方の視点を取り入れられつつあるが、具体的な施策にまで反映されているとは必ずしも言えない。

中央防災会議の「東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波対策に

関する専門調査会」が、平成23年9月28日にとりまとめた報告においても、防災会議へ女性委員を積極的に登用し、これまでの反映が不十分であった女性の視点を取り入れることへの配慮が盛り込まれている。

よって、国においては、防災会議に女性の視点を反映させるため、以下の項目について速やかに実施するよう強く要望する。

1 中央防災会議に少なくとも3割以上の女性委員を登用すること。
2 地方防災会議へ女性委員を積極的に登用するため、都道府県知事や市区町村の長の裁量により、地方防災会議に有識者枠を設けることを可能とする災害対策基本法の改正を速やかに行うこと。

所管事務調査報告

平成23年10月～12月

総務・文教

10月28日

- ・ 損害賠償請求について
- ・ 財産の取得について
- ・ 友好都市災害復興見舞金について
- ・ 11月議会(臨時会)一般会計補正予算について

11月7日

- ・ 委員長・副委員長の互選
- ・ 所管事務調査通知書について
- ・ 11月15日
- ・ 遠軽町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
- ・ 文化センター等を考える会からの進言書について

委員会活動

- ・遠軽町白滝ジオパーク交流センター条例について
- ・遠軽町スポーツ推進審議会条例の制定について
- ・遠軽町埋蔵文化財センター条例の一部改正について
- ・遠軽町社会体育施設等の指定管理者制度導入内容について
- 11月21日
- ・遠軽町社会体育施設等の指定管理者制度導入内容について
- 12月1日
- ・12月議会（定例会）補正予算について
- ・12月議会（定例会）議案について
- ・指定管理者の指定について
- ・旧名寄線跡地について
- ・平成22年度財務書類（普通会計概要版）について
- ・平成24年度予算編成方針について
- ・行政改革（使用料・手数料）の見直しについて
- ・白滝発電所について
- ・遠軽町白滝ジオパーク交流センター条例について
- ・遠軽町スポーツ推進審議会条例の制定について
- ・遠軽町埋蔵文化財センター条例の一部改正について
- ・町税条例の一部改正について
- ・遠軽町保育所条例の一部改正について
- 12月13日
- ・遠軽町社会体育施設等の指定管理者制度導入について
- 10月7日
- ・遠軽町廃棄物処理施設調査について
- ・民生部所管施設調査報告について
- 10月25～26日
- ・道内行政調査（釧路市、帯広市、池田町）
- 11月2日
- ・友好都市災害復興見舞

民生

- 金について
- ・道内行政調査について
- 11月7日
- ・委員長・副委員長の互選
- ・所管事務調査通知書について
- 11月15日
- ・老人福祉施設等設備について
- ・介護保険システムの改修について
- ・廃棄物処理施設の道内調査結果について
- ・遠軽町保育所条例の一部改正について
- ・遠軽町社会体育施設等の指定管理者制度導入内容について
- ・文化センター等を考える会からの進言書について
- ・遠軽町白滝ジオパーク交流センター条例について
- 11月29日
- ・12月議会（定例会）補正予算について
- ・ごみ処理施設の整備について
- ・町税条例の一部改正について
- ・遠軽町保育所条例の一部改正について
- ・生田原内科診療所の経営状況について
- ・丸瀬布歯科診療所の歯科医師について
- ・白滝発電所について
- 12月13日
- ・委員会付託案件（遠軽町保育所条例及び遠軽町へき地保育所条例の一部改正）について



丸瀬布 緑の園

経済

- ・文化センター等を考える会からの進言書について
- ・遠軽町白滝ジオパーク交流センター条例について
- 11月29日
- ・12月議会（定例会）補正予算について
- ・ごみ処理施設の整備について
- ・町税条例の一部改正について
- ・遠軽町保育所条例の一部改正について
- ・生田原内科診療所の経営状況について
- ・丸瀬布歯科診療所の歯科医師について
- ・白滝発電所について
- 12月13日
- ・委員会付託案件（遠軽町保育所条例及び遠軽町へき地保育所条例の一部改正）について
- ・文化センター等を考える会からの進言書について
- ・遠軽町白滝ジオパーク交流センター条例について
- 11月27日
- ・丸瀬布木芸館の灯油配
- 管破損について
- ・財産の取得について
- ・第27回湧別原野オホーツク口スカントリースキー大会について
- ・遠軽農林水産物直売・食材供給施設の指定管理者募集について
- ・白滝農林水産物直売・食材供給施設について
- ・友好都市災害復興見舞金について
- 11月7日
- ・委員長・副委員長の互選
- ・所管事務調査通知書について
- 11月22日
- ・遠軽農林水産物直売・食材供給施設の指定管理者募集結果について
- ・12月議会（定例会）補正予算について
- ・地方公営企業会計制度の見直しについて
- ・11月議会（臨時会）水道事業会計補正予算について
- ・文化センター等を考える会からの進言書について
- ・白滝発電所について
- ・遠軽町白滝ジオパーク

委員会活動

- 11月7日
 - ・委員長・副委員長の互選
 - ・所管事務調査通知書について
- 11月24日
 - ・平成23年第5回遠軽町議会（臨時会）について

議会運営

- 10月4日、12日、19日
 - ・議会だより第24号の編集・校正について
- 12月13日、26日
 - ・議会だより第25号の編集・校正について

広報

- 12月8日
 - ・平成23年第6回遠軽町議会（定例会）について
- 平成24年度一般会計予算「議会費」の予算要求について
- 12月15日
 - ・平成23年第6回遠軽町議会（定例会）について

平成23年度

オホーツク町村議会議長会

議長府県行政委託調査

○調査期間

平成23年11月16日～19日

○調査実施機関

オホーツク管内町村議会
議長会遠紋ブロック
(会長 前田篤秀)

○調査府県町村及び調査事項

(1)山梨県身延町

・町民と議員との懇談会について

・議会の動画配信について

・議会広報について

◎身延町は、平成16年に身延町、下部町、中富町の3町が合併した人口14934人の町です。

(2)長野県下條村

・自立のまちづくりについて（若者定住策・子育て支援・財政改革等について）

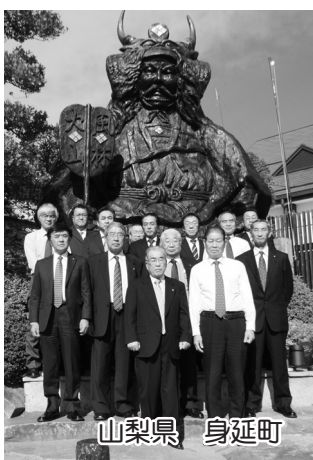
◎長野県下伊那郡のほぼ中央に位置する下條村は、平成16年に自立宣言した人口4110人の村です。

村名は、室町時代のはじめ甲斐の国からこの地に入り、室町中期から戦国期に全盛を極めた下條氏に由来しているそうです。

町を南北に流れる日本三大急流の富士川を中心に観光地や文化・歴史的遺産が点在。また、富士山の絶景ポイントとして千円札にも描かれている本栖湖など、全国的に有名な歴史・観光スポットの宝庫です。

○調査結果（まとめ）

今回の調査を通じて感じることは、身延町、下條村とも長い歴史があり、地方分権の時代、身延は合併を選択し、下條は自立のみちを選択。そのうえで、それぞれ行財政基盤を強化し、町（村）民と一体となったまちづくりを目指す知恵と工夫の取り組みに感服しました。また、長い歴史のよいところを生かし新たなまちづくりを目指していると実感しました。



山梨県 身延町



長野県 下條村

12月議会を傍聴して

傍聴席

今回は、遠軽高校全
日制課程のインターン
シップ（職場体験学
習）により議会傍聴を
していただいた2名の
方に感想等をいただき
ました。

○傍聴月日 12月13日



濱野航汰君

○感想

議会の後半を傍聴し
ました。全体的にピリ
ピリした雰囲気で行わ
れ、国会中継みたい
なやじはなく静かな空
気で進行されていまし
たが、部屋全体が暖か
かったので、議員の方
はウトウトしないの
かな

と思いました。

議事係の方は大変そ
うでしたが、皆さん真
剣に町のことに
話し合われているから
こそ、あそこまでピリ
ッとしたムードを作り
出せているんだなと感
じました。

今度また機会があれ
ば、遠軽町はお年寄
りの方が多く、福祉
の事や住みやすいま
ちづくりについての議
会を傍聴してみたい
です。

○感想
私は、議会という
テレビで中継される
会のようなイメージ
があったのですが、
意外と意見や質問する
方がいなくスムーズ
に進んだなと思いました。
内容が難しくあまり
理解できませんでし
たが、議員の皆さん
はとても真剣で、こ
うな雰囲気の中で町
のことが決められて
いるんだなと思いました。



舟木悠佳さん



編集後記

1月10日は

「110番の日」

表紙の写真は、110番
の正しい利用方法について
理解してもらおうと、丸瀬
布剣道スポーツ少年団の7
人が遠軽警察署（金田晃署
長）の1日警察官を務め、
啓発活動を行ったものです。
同少年団は、昨年、全日
本少年剣道錬成大会（於・
日本武道館）への出場を果
たすなど、すばらしい活躍
が評価され、今回、白羽の
矢が立ったようです。

地域に根差したスポ
ーツ少年団などが、熱心な指
導者のもと、全道・全国大会
で活躍することは大変誇ら
しいことです。

広報特別委員会

委員長	荒井 範明
副委員長	奥田 稔
委員	阿部 君枝
委員	今村 則康

遠軽町議会ホームページをご覧ください。

- | | |
|---------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 遠軽町議会議員名簿 | <input type="checkbox"/> 請願・陳情の手続き |
| <input type="checkbox"/> 常任委員会等名簿 | <input type="checkbox"/> 意見書・決議 |
| <input type="checkbox"/> 遠軽町議会議員会派別名簿 | <input type="checkbox"/> 常任委員会所管事務調査 |
| <input type="checkbox"/> えんがる議会だより | <input type="checkbox"/> 常任委員会所管事務調査報告 |
| <input type="checkbox"/> 一般質問通告（概要） | <input type="checkbox"/> 議会改革のながれ |

©遠軽町議会ホームページアドレス <http://engaru.jp/gikai>

